

2021年2月12日

各位

会社名 株式会社ホクリョウ
 代表者名 代表取締役社長 米山大介
 (コード番号: 1384 東証第一部)
 問合せ先 取締役企画部長 松岡昌哉
 (TEL. 011-812-1131)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月14日に公表しました2021年3月期の通期業績予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期業績予想の修正について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,168	百万円 316	百万円 373	百万円 241	円 銭 28.53
今回修正予想 (B)	12,930	25	94	△31	△3.73
増減額 (B - A)	△1,237	△290	△278	△272	
増減率 (%)	△8.7	△92.0	△74.7		
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	13,416	139	198	223	26.37

(2) 修正の理由

通期の連結業績につきましては、鶏卵販売重量はほぼ計画通りの見込みですが、鶏卵相場は昨年春以降の新型コロナウイルス感染症の拡大、これに伴う業務用を中心とする鶏卵需要の減少により、2020年4月1日～12月31日までの平均相場で北海道Mサイズ平均が1キロ165円20銭(前年同四半期比13円84銭安)、東京Mサイズ平均が1キロ165円70銭(同15円21銭安)と前年を大幅に下回りました。年明け後の鶏卵相場も前年同期を大幅に下回る水準で推移しております。

一方、鶏卵コストの半分を占める配合飼料価格は主に主原料たるトウモロコシ、大豆粕相場の高騰により昨年10月以降トン1,000円を超える値上げとなり、今年1月以降もさらに4,000円を超える値上げとなっております。

この結果、売上高は12,930百万円(前回予想比△8.7%)、営業利益は25百万円(同△92.0%)、経常利益は94百万円(同△74.7%)親会社株主に帰属する当期純損失は31百万円となる見通しです。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

以上